委員会評価報告書

事業名	公用車管理事業(令和3年度実施)							
担当課・室・係	財政課 管財係							
事業の目的	公用車の使用については、私用車に比べてより適正な管理と安全運 転の確保が求められるため、「豊後大野市庁用自動車等管理規程」 に基づく事業の遂行を目的とする。							
			, _ , _ ,					
事業の概要	公用車を使用するためには適正な維持及び管理が必要となるが、 消耗した部品の交換など修繕の実施、有効期限内の車検の実施、自 動車保険の加入及びその事務処理を行う。また車両については、更 新基準(初回登録より13年以上又は総走行距離13万km以上) をもとに車両の更新及び廃車を行う。 公用車の使用時に記載する運転日誌をクラウド化することで、日 誌の記載作業や集計作業の軽減化を図っている。 車検や運転免許証の有効期限切れ、また飲酒運転等による不適切 な使用が無いように、車両の管理だけでなく、運転手についても安 全運転の実施に努める。							
事業結果に	Α	В	С	D	E			
対する評価	きわめて良好	良 好	おおむね適正	問題がある	かなり問題			

【問題点など】

集中管理することで責任の所在を明確化することにつながり、効率化等も図られている。ただし管理するにあたり、人為的ミスには十分留意する必要がある。

事業の今後 の方向性	1 拡充	2 継続	3 改善	4 縮 小	5 休止・廃 止
---------------	------	------	------	----------	----------------

【提言など】

環境に配慮した車両の導入によって、環境問題の啓発や安全運転の徹底を期待する。

車両の更新計画については、維持管理費などの諸経費を考慮して、サブスクリプション等の手法も今後検討することを求める。